

東京女学館小学校

【理事長】 福原 孝明

【校長】 盛永 裕一

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 3-7-16 TEL 03-3400-0987 <https://tjk.jp/p/> 【交通】(JR・私鉄)渋谷・恵比寿駅より日赤医療センター行都バス「東京女学館前」下車、または東京メトロ日比谷線広尾駅より徒歩 12 分、港区「ちいバス」青山ルート(往路のみ)「日赤医療センター」

国際社会で活躍する 女性リーダーを育てます

教育目標——異文化理解と伝統文化の把握

建学の理念に基づき、国際社会で活躍する女性リーダーの育成を目指します。

教育目標「高い品性を備え、人と社会に貢献する女性の育成」の実現のために、「授業の充実」と「特色ある教育活動」という二つの目的を達成するプログラムで指導にあたっています。

「授業の充実」

児童の実態に応じた教育をどう計画し、指導要領や教科書を超越する授業をどう創るかを課題に、学校をあげて教科指導の改善に取り組んでいます。

日々の生活・授業・行事すべてにおいて「相互啓発と問題解決」を基盤に、児童にとってのよりよい教育環境づくりを進めています。

特色ある東京女学館の教育

人格の陶冶● 日常生活のしつけや言葉づかいに対して、きめ細かく、ときには厳しく指導を行い、基本的生活習慣が身につくよう取り組んでいます。

すずかけ● 日本の伝統文化を楽しく学ぶ活動です。日本舞踊、茶道など、日本人としての高い品性を身に付けます。

つばさ● 体験学習と情報教育から構成されていて、国際社会にはばたくための資質をはぐくみます。

とびら● 国際社会で活躍するリーダーの資質に必要な語学力を養うために、英語教育や海外研修などを実施しています。

※本校の教育理念に賛同し、真に本校で学びたいとされるお子さんの入学を支援するため、AO型入試を実施しています。



沿革

女子教育の振興を目的として設立された「女子教育振興会」(委員長伊藤博文首相)を発展的に解消して、明治 21 年開校された。明治 23 年に虎ノ門の工部大学校跡に移転。大正 12 年羽沢御料地(現在の広尾)に移転して現在に至っている。

2025年度募集要項

募集人員：女子約 72 人
 出願：Web 受付 必要書類の一部について郵送
 検定料：30,000 円
 選考日：[AO 型] 11 月 1 日
 [一般] 11 月 2 日・3 日のいずれか 1 日
 合格発表：[AO 型] 11 月 1 日
 [一般] 11 月 3 日

【かかる費用】

入学金：290,000 円
 授業料：618,000 円
 初年度納入金合計：1,461,000 円
 ◆学校説明会：7 月 6 日
 ◆入試説明会(今年度)：9 月 1 日

併設中学進学状況

◆東京女学館中学校
 ※成績等が基準に達した者は全員が進学可能。

データパック

◆児童数 461 人/教員数 37 人
 ◆24 年度応募者数：424 人
 ◆合格者数：女子 72 人

【併設校】

○東京女学館中学校・高等学校

上級学校に進むには

推薦制度により、東京女学館中学校に進学しています。

本校の教育理念に賛同し、 共に歩んでいただける方を歓迎します。

本校は建学の精神にある、国際社会で活躍する女性リーダーの育成を目指しています。そのために卓越した能力、奉仕精神、リーダーとしての自覚を育むことを重視しています。そうした教育の方針に賛同していただき、理想とする教育に向けて共に歩んでいただける方を歓迎いたします。